

第120回番組審議委員会

日時：令和8年1月21日（水）13時30分～

場所：市民活動センター/コミュニティf（富士市吉原2丁目10番20号）

1.委員総数9名

2.出席人数6名

3.出席委員の氏名

吉野涉 委員長・長橋順 副委員・赤池英明 副院長・笠井正樹 委員・内藤祐樹 委員・稻葉 美津江委員

4.放送事業者出席者名

小沢教司代表取締役社長・山本茂 放送局長

山本局長：本日はお集りいただき、ありがとうございます。今日は120回目の番組審議となります。皆様よろしくお願い致します。それでは番組審議委員長の吉野様、一言よろしくお願ひ致します。

吉野委員長：120回という事でキリのいい審議会ですが、寒波がきており、今日も寒いです。そんな中お越しくださりありがとうございます。本日も熱い審議が出来るようよろしくお願ひ致します。

山本局長：ありがとうございます。続きまして弊社小沢より挨拶をお願いします。

小沢社長：今年は午年という飛躍の年ですので、皆様の今後のご発展をお祈りいたします。本日も忌憚のないご意見をよろしく御願い致します。

山本局長：ありがとうございます。

それでは前回ご審議いただいた内容についてのご報告をさせていただきます。議事録についてはHPをご覧ください。富士市社会福祉協議会でスポンサーをいただいている「はーとふるトーク」のご意見をいただき、改めてラジオ番組のコーナー作り等、根本的な問題提起をいただいたと感じております。構成・BGM・伝え方等を含めプラッシュアップしていけたらと考えております。

そして、今回ご審議いただく番組ですが、毎週月曜日に放送している「Fエリア△フカボリ研究所」内の「まちづくり協議会イベント情報」です。この番組自体が富士市・富士宮市に特化した情報番組で、その中の1つのコーナーが今回審議していただく番組です。富士市には、まちづくり協議会が26あり、その26組織の代表者が出演し、地域に密着した個性的な活動、防災・防犯・環境・福祉・歴史・文化などについてナビゲーターと話していきます。

今回お聴きいただくのは1月5日月曜日に放送した「富士川地区まちづくり協議会」についての回をお聴きいただきます。

それではご検聴いただき、ご審議をお願い致します。

番組審議

- ・審議番組 F エリア△フカボリ研究所 内「まちづくり協議会イベント情報」

(15 分程度)

- ・放送日時 令和8年1月5日 月曜日 17:45~
- ・出演 ナビゲーター：千野真紀
出演：富士川地区まちづくり協議会 会長 丹羽 三郎
提供 富士市まちづくり課
- ・番組編成制作方針、説明
- ・質疑応答

山本局長：それでは吉野委員長、ご審議お願い致します。

吉野委員長：それでは審議に入ります。まずは私から、番組が始まって会長さんの任期や普段の個人的なインタビューが導入部分にありました。それを聴いている間は、どのタイミングからイベント情報が入るのか、モヤモヤしていました。その後にイベント情報が入った時に、イベント情報自体も面白くメリハリがあって余暇っと感じました。途中で切り替えてしっかりとイベント情報をフカボリしているのも良いですが、逆にイベント情報の間に、ゲストの個人的な内容を聴いたりしても良かったのかなと思います。聴いていても飽きなくなるのかなと。そして、メモしたくなる事もあるので、きっかけがしっかりあってイベント情報の中に個人的なお話をされる方がよいのかなと思います。聴いていてメモを取りたい場面で、個人的な話をしてると聴いている側のバランスが良いかもしれませんと思いました。あと、こういったイベント情報は SNS などで共有告知などはしているんですか？

山本局長：富士川まちづくり協議会の instagram に情報が掲載されていますね。ですので、番組の中で instagram に誘導する話があっても良かったのではと個人的に感じます。ラジオエフでは特にリンクはしていませんでした。

吉野委員長：イベント情報が映画の上映会やウォーキングイベントの告知で、内容もすごく良い物でした。ただ、リアルタイムでメモを取る事が出来ない方が多いと思うので、ラジオエフの SNS を活用して、ラジオと SNS の相乗効果もあると思いますので、聴いてもらえる人を増やす意味を込めて掲載しても良いなと思います。私からは以上です。

内藤さんはいかがですか？

内藤委員：はい。私はゲストのパーソナリティーが分かった状態で、イベント情報を発信している。この流れがすごく良いなと思いました。私もラジオで話す事があるので、イベント情報を伝える時ってイベントの内容や詳細で時間を沢山使ってしまって、出演が終ったあとにイベントの内容しか話していなかったなど後悔する事が個人的にはあります。イベント参加の人となりも話したかったという気持ちですね。私の好きなラジオ像をお話しすると、どれだけ人間味が出るかがラジオの面白さの一つだと考えています。イベント情報だけだと面白くない。話す人のパーソナリティーが分かった上でイベント情報の話があると「聞ける」と思いました。これは多分好き好きだと思います。今回はお話ができるゲストさんで、とても上手だと思いました。あたたかいラジオで良いなと思いました。

吉野委員長：ありがとうございました。長橋さんはいかがでしたか？

長橋副委員長：私は真逆の考えです。導入部分が長いかなと思いました。もう少し導入部分がコンパクトでも良いのかと思います。コーナーの説明をした後に、個人的なインタビューが長いとなると、バランスが崩れていると感じました。後半のイベント情報はとても良かった。ですので、後半の内容を充実した方が良いと思います。映画の内容についても、津波に関する映画で、映画を作られた背景、自主上映するに至った背景を聴いたり、ウォーキングではどのルートを回るのか、去年参加した人の感想など深く話せば参加者も増えるんじゃないかなと思いました。最後に富士川まちづくりセンターで活発に活動が行われているという話がありましたが、その具体的な内容があれば、より良かったなという印象をもちました。

吉野委員長：ありがとうございます。結構好みがわかるかもしれませんね。

長橋委員：好みが分かれる方が良いですね。色んな人の意見が出る事は良い事です。

吉野委員長：15分でどうまとめるか、がいつも議題になりますね。赤池さんは？

赤池副委員長：私も皆さんと同じ意見で、出演者の人柄の良さを感じました。ただ、本題がいつから始まるんだろう？コーナーが終ったあと、結局イベント情報はどんな内容だったんだろう。と感じてしまいました。映画はいつ上映？ウォーキングはいつ開催？と頭に残らなかった。そして富士川地区ならではのPRが時期や季節関係なくあってもよかったです。そして、私は富士宮市なんですが、まちづくり協議会とはなんでしょうか？富士宮は地区の有志で地域の事を考えています。実際現在はなり手不足に直面している地域もあります。富士市まちづくり協議会の知識がないうえで聞いていますが、組織などどうやって引き継いでいるのか、歴史を引き継いでいるのかが分かると良いと感じました。それを教えてもらえると良いと思います。この委員会の中で、この組織について分かる方はいらっしゃいますか？

山本局長：私も富士宮市の人間なので、各自治会がまちづくり協議会という組織なんだと認識しています。

赤池副委員長：番組の中で小学校単位と話していたので、小学校ごとにあるんでしょうか？

内藤委員：今ネットで調べましたが、小学校単位で設立されているようですね。

赤池副委員長：富士宮市は中学校単位で設置しようと考えているようですが、それと同じようなものなんですね。ありがとうございます。

吉野委員長：まちづくり協議会とは、をもう少し分かりやすく説明してもらうと良いですね。ただ、月に3回放送ですので、毎回話をされるとくどいかもかもしれませんね。

内藤委員：番組の始まりで少し説明をしていましたが、もう少しあっても良いかもしれませんね。

山本局長：知らない人からすると毎回話してもらっても良いとは思いますが。

吉野委員長：そうすると15分と制限された時間の作りに影響されちゃいますね。稻葉さんはどうですか？

稻葉委員：私も富士宮市の人間なので、番組を聴きながら富士宮市の場合に変換しながら聞かせていただきました。

スポンサーが富士市まちづくり課だったので、どういう内容を話すのか分からなかったのですが、番組を聴いて、各地域の集まりなんだなど分かりました。各協議会の会長さんはどんな流れで決まるのか疑問に思いましたし、全体的に考えると、導入部分が長く感じます。その割に、イベント情報のボリュームが少なく感じました。私みたいな年代は1回2回聞いただけだと覚えられないし、時間帯的に忙しくてメモも出できないと思います。ですので、こういった情報はどこで見れば分かります、など情報の入手先を教えてもらえたり、ゆっくりと話してもらえると嬉しいと思います。ただ、ナビゲーターの千野さんのまとめ方がとても素晴らしいと思いました。

吉野委員長：最後のナビゲーターがぱっとまとめてもらえると聞いてい側からすると助かりますね。笠井さんはどうでしょうか？

笠井委員：内容については皆さんとほぼ変わらないです。出演者の話はとても面白いと思うんですが、今日みたいに注目して聞けばわかるんですが、ラジオの特性上、ながら聴きですので、そうなると少し聞き取りづらいと思います。ナビゲーターさんの声はしっかりと聞こえるんです。和気あいあいとお話ししているのも分かります。ただ、ナビゲーターさんの話すパートをもう少し長くしてもよいと思いました。出演者と同じ内容で構わないのでは何を話したのか補足しても良いと感じました。そうすると理解できて、楽しい感じも共有できると思いますね。そして、二人の雑談としては面白いんですが、情報の発信がされているかというと聞いている側に発信出来ていないのではと感じてしまいます。ですので、ナビゲーターに繰り返してもらえると聞きやすいだろうなという感触があります。

吉野 ありがとうございます。それでは以上で審議を終わりにしたいと思います。

山本 ありがとうございました。本日も貴重なご意見いただき、スタッフともども共有させていただきます。

小沢 皆様のご意見から、さらに勉強をしないといけないと感じました。本日も忌憚のないご意見ありがとうございます。

次回は3月18日水曜日13：30～を予定しております。皆様のご参加よろしくお願ひ致します。

議事録の公表：令和8年2月1日 自社ホームページにて公表